

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス上尾教室		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	放デイ: 34 児発利用者なし	(回答者数) 放デイ: 16 児発利用者なし
○従業者評価実施期間	2026年 2月 9日		2026年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○固定化しないプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・週間テーマを設定し、様々なスキルトレーニングを実施している。 ・季節に合わせたイベントを設け、季節の移り変わりや行事についても楽しく学べる機会を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当日利用するお子様、担当する職員に合わせて、より良いトレーニングの時間が提供できるよう学びの機会を設け、情報の共有を日々丁寧に行っていく。
2	○預かりニーズに応える利用時間	<ul style="list-style-type: none"> ・平日13:30~18:30、休校日09:30~17:00まで利用ができる。 ・固定化しない利用時間で、ご家庭のライフスタイルにも柔軟に対応ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング以外の余暇時間の充実を図るために、設備面や衛生面など過ごしやすい環境を整えていく。
3	○パソコン教室や微細イベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・調理や工作など楽しみながら先手の巧緻性を養っている。 ・一人ひとりのスキルに合わせたタイピング課題を提示したり、マウス操作の練習を遊びを通じて行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある活動を実施できるよう職員一人ひとりの技能向上 ・ニーズに応えるためにも、日常的にお子様・保護者様との情報交換を密に行っていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○地域や社会にもっとひらけた事業所作り	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが少ない。 ・送迎者や事業所のマイクロバスなどがいないため、移動手段が限定される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資源の発掘 ・まずはご家族ご兄弟、関係機関をトレーニング、イベントに招くなど検討していく。
2	○一人来所をするご家庭への振り返りの機会が限定される	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎をしていただけているご家庭には、来所時に活動内容の振り返りや連絡事項をすぐにお伝えすることができるが、一人来所や一人帰りの高学年や中高生のご家庭には連絡の機会が減ってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙面での振り返りの継続 ・個別支援計画作成の面談以外にも相談する機会を現在設けているが、気軽に相談等ができることの周知を行っていく。 ・直接来所しなくても電話やメールでの振り返りや連絡をご家庭にとって負担の無い範囲で実施していく。
3	○児童発達支援に利用者が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校へのスムーズな移行を鑑み、年長さんのみの受け入れ中 	<ul style="list-style-type: none"> ・多機能型、集団療育の形態であるため、一日の利用定員だけでなく活動内容やその他利用者の特性等しっかり把握する必要がある。個々の信頼関係を構築しながら安全面等充分対処した上で受け入れ人数(児発)について検討していく。